

環境工学会（大阪）

「振興賞技術振興賞および特別賞十年賞の成果報告」

振興賞技術振興賞は、設備の計画・設計・施工に関する業績、開発に関する技術、装置・製品などの発明・考案、施工技術の業績についての表彰であり、近畿支部からは技術振興賞1件が選考されました。

また、特別賞十年賞は、建築設備を長期間にわたり健全に維持する運用管理技術の発展と振興を図る目的で、特に優秀な会員の業績についての表彰です。第8回特別賞十年賞2件の業績が選考されました。内1件が近畿地区の業績です。

本成果報告会では、近畿支部技術振興賞1件、特別賞十年賞近畿地区の業績1件を紹介します。

主催：（社）空気調和・衛生工学近畿支部

協賛：（社）建築設備技術者協会近畿支部

日時：平成20年11月18日（火） 15時～17時

会場：大阪駅前第二ビル4階 キャンパスポート大阪

題目・報告者と内容

1. 振興賞技術振興賞業績「兵庫県立芸術文化センター」

報告者 橋本 直樹（日建設計）

内容 兵庫県立芸術文化センターは3種類のホールを備える劇場施設である。空調設備計画で特に配慮すべき点としては省エネルギー性に加え、ホール大空間の快適かつ効率的な空調、イベント時と非イベント時で大きく異なる空調負荷への効率的な対応、静粛性の確保などがあげられる。これらの計画と実績について、実測データなどを用いて具体的に報告する。

2. 特別賞十年賞業績「ドームシティガスビル」

報告者 岡 克己（大阪ガス）

内容 ドームシティガスビルは、地域冷暖房の効率的な利用など各種の省エネルギー手法を用いて計画し、1996年竣工した。竣工後は、大阪ガスの環境基本理念に基づき省エネルギー・省資源化活動など継続的な維持管理・改善を実施している。竣工9年目からは、設計者・建設関係者・設備管理者・発注者が集まり長期保全計画も見据えた維持管理計画や使用形態の変化に対応した運用サポート活動を実施し、竣工時に比較し1次エネルギー消費量を約11%削減することができた。これらの内容について報告する。

参加費 環境工学会会員 無料

非会員2000円（資料代を含む）

申込方法 ご希望の方は、平成20年11月11日（火）までに、ホームページ上の申込フォームから申し込み下さい。